



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL072-261-1563
FAX072-261-1594

2017年9月号 (2017.8.27 発行)

【八月の雑感】

いずみブロック担当司祭 村田 稔

72年前の8月15日、ラジオの前にちょこんと座らされ、真剣な面持ちで耳を傾けたことを、思い出しています。小学一年生の私には、涙を流す両親の気持ちはあまり察せられず、もう夜中に起こされて目をこすりながら庭の防空壕に入らなくてもいいぐらいの思いでした。本当の苦しみは、その後の食糧難で、十分な食事にありつけなかったことです。タンソから母の着物が無くなっていったのもこの頃です。

時間がたつにつれ、日本とアジアの国々で、何百万人の人の命が無残にも奪われていたことを知らされました。8月6日と9日には、広島と長崎で、新型爆弾（原子爆弾）で、一瞬のうちに20数万人の命が奪われました。その人たちの無念さや、その家族の方々の悲しみは、お腹を空かした苦しみ等とは比較にならないものです。「頑張りましょう。勝つまでは・・・」とお題目のように唱えさせられた言葉は、なんだったのでしょうか。

8月には、日本各地で、戦争で亡くなられた人々のために、追悼式が行われます。被害者の冥福を祈り、戦争の残忍さを訴え、平和を祈ります。特に核兵器による被害国として、その廃止を訴え続けました。その‘ひばくしゃ’の声を受け止め、やっと世界の122カ国が「核兵器禁止条例」に賛成しました。「遠い原子雲の上からの視点ではなく、原子雲の下で何が起きたのか、原爆が人間の尊厳をどれほど残酷に踏みにじったのか、あなたの目で見て、耳で聞いて、心で感じて下さい。もし自分の家族がそこにいたら、と考えてみてください。」長崎市長 田上富久さんの長崎平和宣言の一文です。

8月にもう一つ忘れてはならないことは、私たちは加害者でもあったことです。歴史の中で、他国の人々の人権・財産・尊厳・国土を奪ったり、踏みにじったことです。大切な命をも・・・一発で10万人の命を奪うことは許されません。一人か二人、あるいは何万人までは戦争の名のもとに殺人が許されるのでしょうか。答えはNOです。「過去を振り返ることは将来に対する責任を担うことです。」(教皇ヨハネ・パウロ二世の広島での平和アピール) 過去をしっかりと振り返り、反省と決意を忘れ去ることなく、各人が平和への道具として、日常生活の中で歩むことです。

「戦争は人間のしわざです。戦争は人間の生命の破壊です。戦争は死です。」

教皇ヨハネ・パウロ二世の広島での「平和アピール」を深く心に刻みつけたいと思います。



☆岸和田地区行事に参加して(2017年8月6日 泉佐野教会にて)

会場には、120名くらいの方々が集まりました。
7月23日に行われた日曜学校の平和学習の発表です。
手作りの世界地図を使い、各地の現状を知ることから始まったようです。
貧しい国々の子供たちの状況が画像で流されました。



フィリピン・・・ゴミの山の中で、危険と隣り合わせで働き、家庭を養う少女
ガーナ・・・早朝からカカオを収穫する少年は、作られるチョコレートの味を知りません。

将来への夢が有り、勉強したい。でも現実には長時間労働を課せられたり、内戦で難民として生きていかなければならない子供達。大人たちにとってもショッキングな内容でした。苦しい毎日のはずなのに、明るい表情の子供達をみて、私たちは何をしてあげられるのか・・・誰もが心に留めておかなければならない事だと思いました。



次に戦争を体験された方々のインタビュー画像と朗読が有りました。
長崎で原爆により被爆された方の苦しみは想像を超えるものです。72年経った今も続いています。
日本の各地で、空襲の恐怖と食糧難など大変ご苦労されたことも伝わってきました。
なかでも、戦時中だけでなく、戦後もキリスト教は外国(敵国)の宗教ということで、差別されたお話は印象的でした。

最後に、ヨハネ・パウロ2世の広島での「平和アピール」
『戦争は人間のしわざです。戦争は人間の生命の破壊です。戦争は死です。』
を、皆で唱和しました。

その後、聖堂にて Fr.村田主司式、地区司祭・
聖ザベリア宣教司祭によって
「平和祈願ミサ」がとりおこなわれました。
神様、私たちの祈りを聞き入れてください。
この世にあなたの終わりなき平和をおあたえください。



☆スイカが育ちました。



今年も教会の庭でスイカが育ちましたので、
聖母被昇天のミサ後みんなで頂きました。
気が付くのが遅かったのですが、肥えた土のおかげで
購入したスイカに負けないほどの美味しいスイカでした。
神に感謝・・・です。

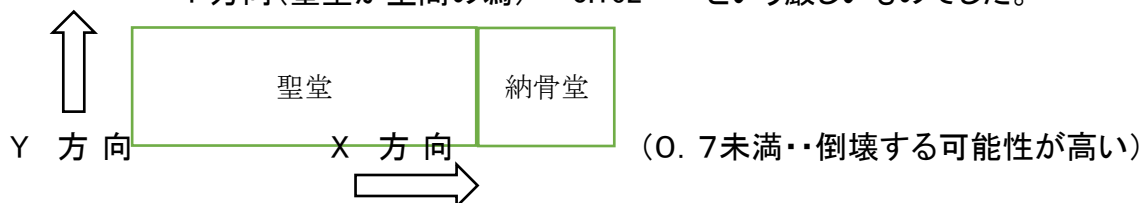
お知らせ

☆耐震構造診断の結果が出ました

X・Y方向の揺れに対して、基準となる評点は1.0以上ですが、

現状は、X方向(壁が有るので)・・・0.357

Y方向(聖堂が空間の為)・・・0.162 という厳しいものでした。



補強案を提示していただきました。主に外壁中心の補強案です。

なんとか評点1, 1(一応倒壊しない)レベルとなります。工事費用は約1,000万円になります。

正式に設計依頼し、更なる工事を追加すれば費用は増えるでしょう。

小教区だけで考えるのではなく、ブロック(岸和田・和泉・浜寺)として

今後の方針を考えて行きます。

ご意見・ご感想など、たくさんの声をいつでも構いませんので、お聞かせくださいませ。

☆9月10日 幼児洗礼

ポルトガル語ミサ内にて2名の女児の洗礼式が有ります。

ベア○リズ・ア○ミ・○村ちゃん

カ○ヤ・ソ○・デ○セちゃん

ふたりのために お祈りください。

☆岸和田地区基礎コースⅡ

テーマ「イエスとの出会い」

8月27日、9月3日、10日、17日 14時～ 貝塚教会にて

[聖体奉仕を伴う病者訪問養成コース] [集会祭儀司式者養成コース]

の参加に必要となります。現奉仕者の任期満了の時期が近づいています。

新しい奉仕者を求めています。

今までの基礎コースの内容を一新しています。

過去に受講された方も含め、信徒の皆様に参加して頂きたいです。

☆堺地区地区集会

9月3日ミサ後、お集まりください

9月の主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
3日 年間第22主日	ベスコ	カルロス(評議会)	村田(評議会)
10日 年間第23主日	村田(評議会) 11時マルコ(ポルトガル語)	ベスコ	カルロス
17日 年間第24主日	カルロス	村田	ベスコ
24日 年間第25主日	ベスコ	カルロス	村田 15時カルロス(英語)

◇毎週土曜日 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ

浜寺：火曜日(毎週) …9:00 和泉：月曜日(毎週) …19:00
 木曜日(第2, 4) …9:00 金曜日(毎月第1) …9:30
 金曜日(毎月第1) …9:30 岸和田：木曜日(第1, 3) …9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

※1日(初金曜) 12日(第2火曜) 14日(第2木曜)のミサは有りません。

9月の各種集いの案内

- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田)・・・第1, 3金曜日 19:00; 浜寺教会(15日休み)
- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.カルロス)・・・第2, 4木曜日 ミサ後; 浜寺教会(14日休み)
- ◇ キリスト教入門講座(Fr.カルロス)・・・第1, 3火曜日 ミサ後; 浜寺教会
- ◇ キリスト教講座 (Fr.カルロス)・・・第1, 3土曜日 13:00; 岸和田教会(16日休み)
- ◇ 聖書の分かち合い(Sr.ルイザ)・・・毎週土曜日 14:30; 和泉教会(9月9日より再開)
- ◇ キリスト教の勉強会(Fr.カルロス)・・・第2, 4金曜日、19:30~和泉教会

9月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

	先唱	子供侍者	第一朗読	第二朗読	名札受付 共同祈願	掃除当番	お茶当番
	聖体奉仕						
3日					宮繕	堺	泉大津①
10日					庶務		堺③
17日					社会活動	高石	高石
24日					宣教	泉大津	泉大津②